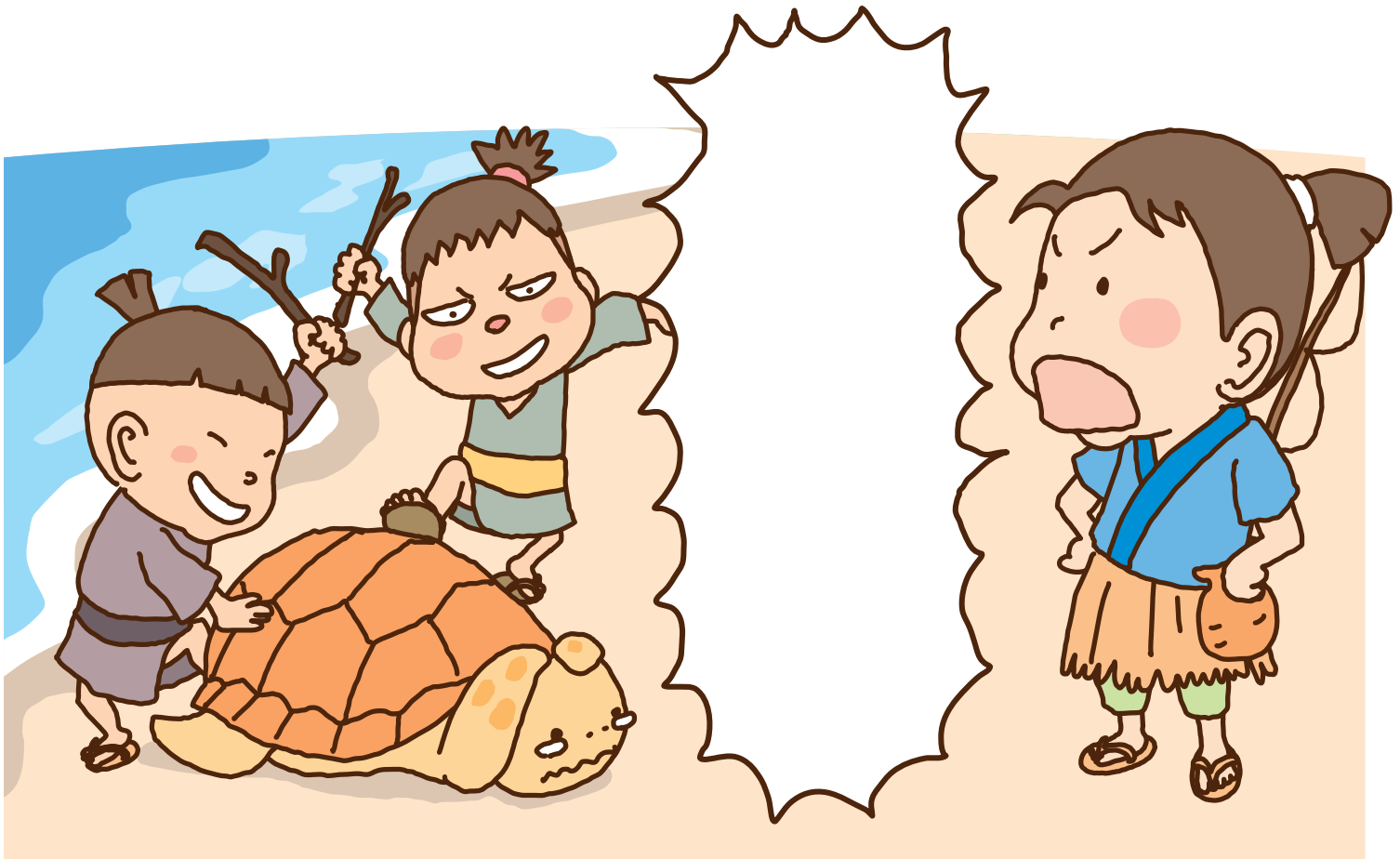


セリフをかこう!

みかんせい えほん  
未 完成 絵本

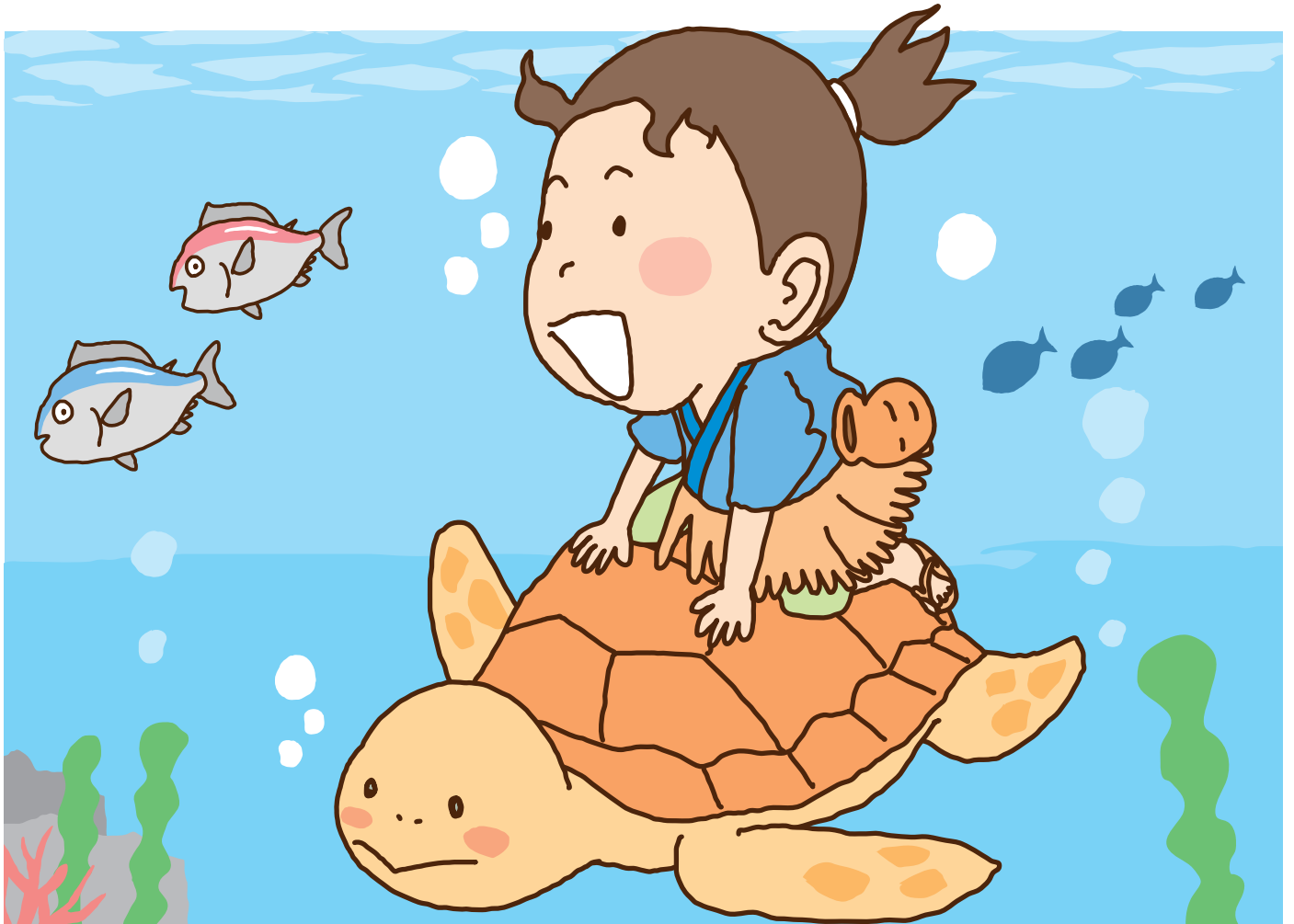
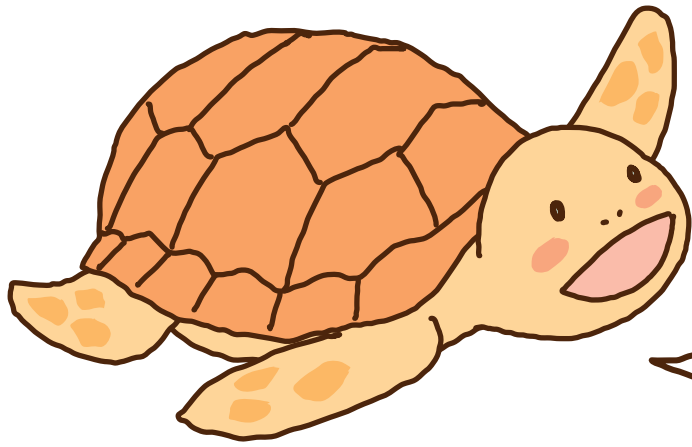
うらしま た ろう  
浦島太郎

むかしむかし、  
うらしまたろうというせいねんがすんでいました。  
あるひ、こどもたちにいじめられていたカメをみて…



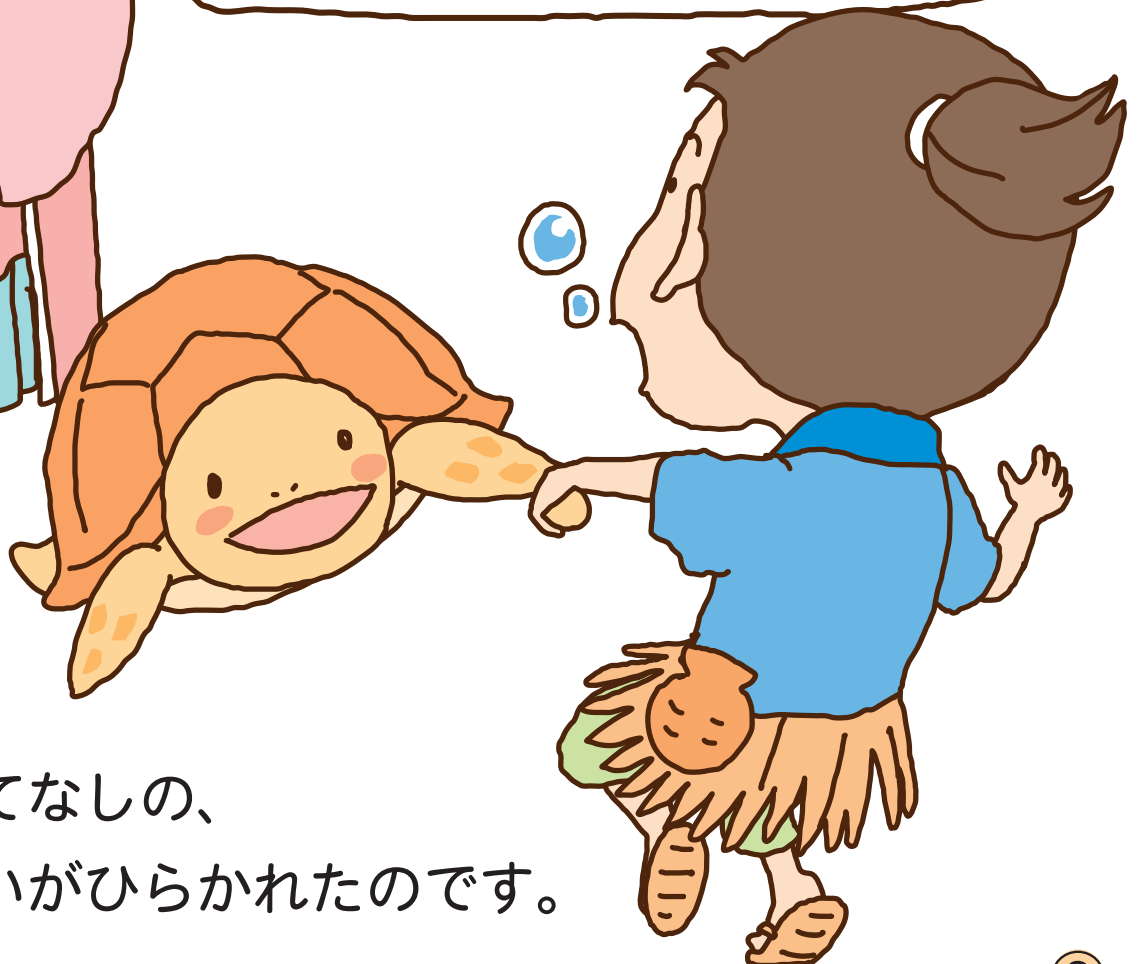
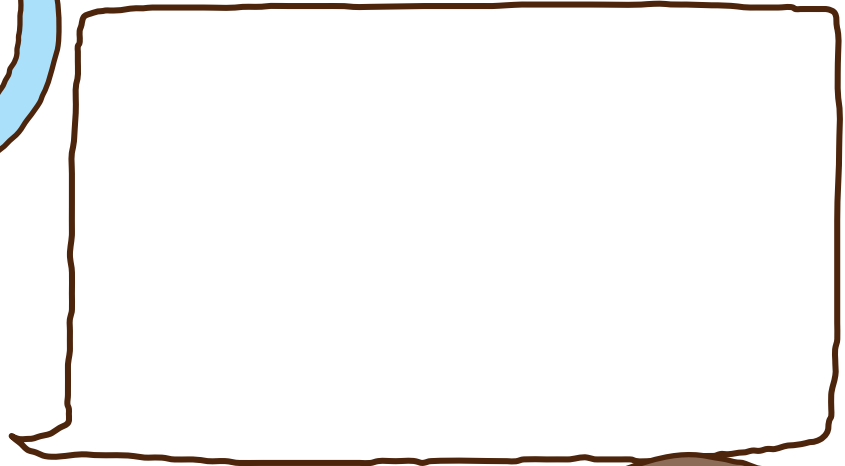
たろうはたすけてあげました。

たすけてもらったカメはとてもかんしゃしました。



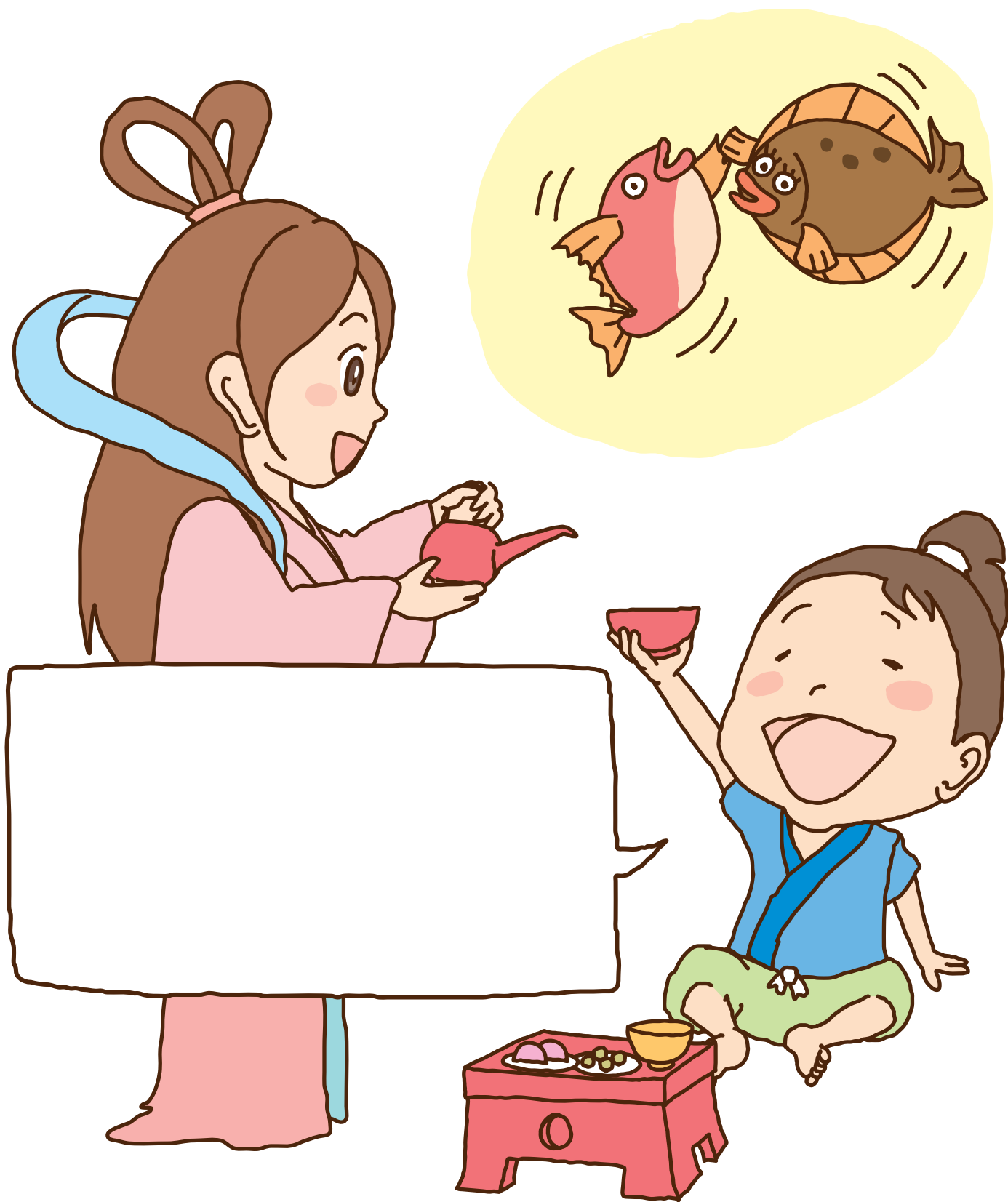
おれいがしたいカメは、たろうをせなかにのせて、うみにはいっていきました。

なんとついたのは、りゅうぐうじょうです。  
うつくしいおとひめさまは、  
たろうをだいかんげいしました。



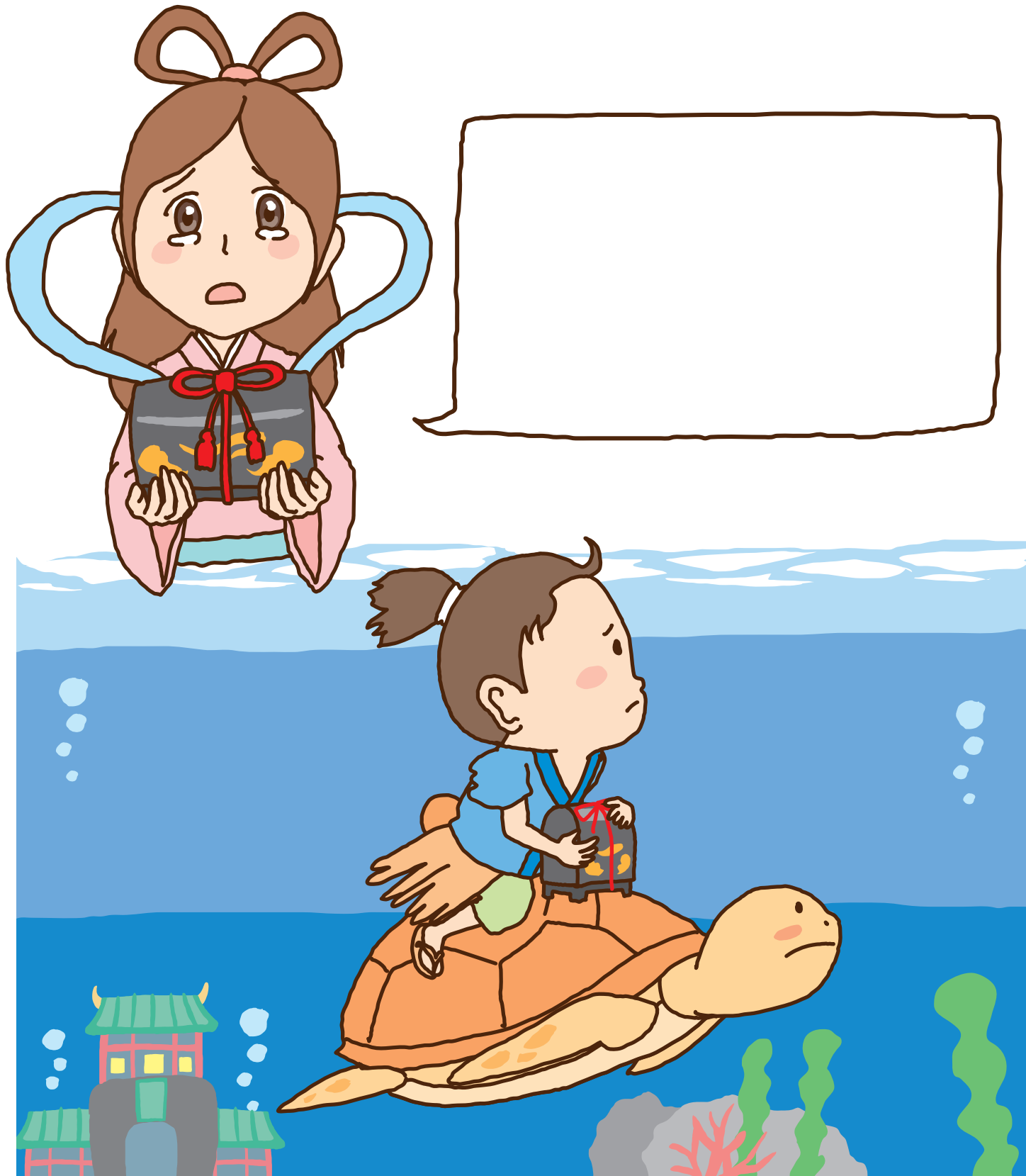
そしておもてなしの、  
だいえんかいがひらかれたのです。

たべたことがないめずらしいごちそうや、  
タイやヒラメのまいおどり。



りゅうぐうじゅうでなんにちもすごすうちに、  
たろうはふるさがこいしくなり、かえりたくなりました。

おとひめさまはなきながらひきとめました。  
それでもかえることにしたたろうに、  
たまたばこをわたしていいました。



そしてたろうは、ひさしぶりにふるさとにかえったのです。

ところがふるさとにはしっているひとはだれもおらず、  
100ねんいじょうのときがたっていました。  
さびしくなったたろうがたまたまばこをあけると、  
あっというまにおじいさんになってしまいました。

